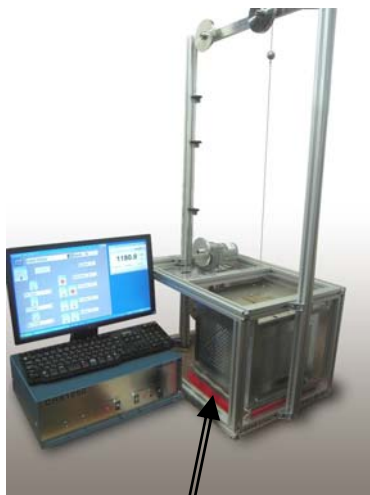


超高温 + 1100℃対応の 熱衝撃試験機 CHS1100

最高温度 + 1100℃に対応する小型の熱衝撃試験機です。

特殊金属やセラミックス等の試験片等を単体で、希望する温度に急速加熱し、室温又は水温まで急速冷却し冷熱衝撃試験を実施します。抜取試験・特性試験・寿命試験等の作業時間を超大幅短縮し、設計機脇でも常時観測可能です。



(高温槽からの反射赤光)

1100℃熱衝撃試験機

仕様：

- 対応素子サイズ：25 x 10mm等。
- 制御温度範囲：室温～+1100℃、他
- 制御温度精度：±5℃以下
- 温度：高温槽の温度は高温槽中心部における温度です。試料の周囲から熱放射により試料を高温に曝します。
- 試験機にはXP以上が載ったPCが必要です

- [寸法] テストヘッド部：70Wx60Dx120Hcm、
電源・制御部：48x40x25cm

- [速度] +25 ~ 1000℃：約10分、
1000℃ ~ +25℃：5秒以下

(寸法や温度速度は改良により変わる場合があります。)

アプリケーション例：

- 1) 高速温度加速試験：RT～+1100℃対応の素子温度特性検査
- 2) 金属片寿命試験：金属の冷熱衝撃による寿命試験、
- 3) 複数の温度試験：複数の超小型冷熱試験機 CHS1100 のテストヘッド部と制御部を併設して、別々の温度に設定した複数の試験片を同時に冷熱衝撃試験し、PCで集中管理も可能です。

この1100℃対応の冷熱衝撃試験機 CHS1100 は、独自設計で超高温の高温槽と水槽等を組み合わせた方式で、冷熱衝撃テストヘッド+温度コントローラ+PCで構成します。上図は高温遮蔽部装着時のテストヘッド部です。

(制御温度範囲及び速度は、このテストヘッド単体動作時の高温槽中心部のもので、測定対象を搭載時には多少異なることがあります。)

対応試験片サイズの変更や600℃対応の姉妹機 CHS600 はお問合せ下さい。

制御温度範囲や素子搭載ヘッド寸法はカスタマイズ可能です。 K160314

理想計測株式会社

213-0023 川崎市高津区子母口31番地 Tel:044-750-2888 Fax:044-777-3303

Email: info@risohkeisoku.com. URL: www.risohkeisoku.com